

1. 投稿原稿の種類

臨床栄養とその周辺領域の研究に関する原著および症例報告を原則とし、未発表のものに限る。和文での投稿を受け付ける。

2. 原稿審査

当誌編集委員が審査を行い、採否を決定する。編集方針に従い、修正を求めることがある。掲載号は当誌編集部が発行日等を考慮して決める。

投稿方法はEメールで行う。

3. 執筆分量

1) 字数は本文と文献を合わせて、原著8000字以内、症例報告4800字以内とする。それ以外に、和文要旨（400字以内）・キーワード（3～5個）を必備とする。

図表の点数は合計で、原著8点、症例報告4点以内とする。図表は1点を400字とみなし、規程文字数に含めること。

4. 原稿作成の要領

1) Wordで作成し、A4サイズとする。原稿用紙設定は用いない。行番号は非表示（なし）とする。

2) 文字フォント：和文・英数ともに、本文・文献は「MS明朝」を、図表は「MSPゴシック」を用いる。

3) 句読点：読点は「,」（全角カンマ）、句点は「。」を用いる。（文献一覧は別指定あり）

4) 第1枚目に表題、執筆者（原則として3名以内）、所属機関名とその所在地、校正の送り先（連絡先）、別刷（印刷版）の必要な場合は別刷送付先を明記。

著者の所属先が複数の場合は、所属先ごとに番号を付し、著者名の後ろに肩付き（上付き）で所属先番号を記す。

5) 口語体、新仮名遣い、当用漢字、横書きとする。度量単位はCGS単位で、mm, mg, m²などとし、数値の単位と間はツメル。リットルは大文字（L）を用いる（mL, dLなど）。

6) イタリック指定：微生物（細菌、真菌など）等の学名表記、遺伝子名表記にはイタリック体を用いる。p値、t検定などは任意。

7) 上付き、下付き：ビタミンや元素記号・電解質の表記は、上付き、下付きとする（例：ビタミンD₃、Ca²⁺など）

8) 商品名：商標登録された製品名には、®や™を肩付き（上付き）表記する。なお、商標登録されていない商品名もあるので注意すること。

9) 医薬品名：一般名表記とし、国内で製造承認されているものはカタカナ表記、未承認のものは英文表記とする。商品名は一般名に続いて（ ）で表記し、論文内で繰り返し表示する場合の略記を断ること。

10) 略語は汎用略語または一般化しているものでも、初掲時のみ略語に続いて（ ）でフルスペルか日本語用語を明示する。

11) 図表：図表類は作成ソフトごと一括して添付する（最大3ファイル程度）。文字フォントは「MSPゴシック」を用いる。図表には掲載順に番号を付し、挿入場所を本文中に明確に指示する。

・図はPowerPoint（以下PP）で作成する。写真の場合は解像度を考慮してPPに貼り付ける。写真以外の図は出版社で描き起こすが、モノクロ掲載で判読しやすいように濃淡を考慮すること。

・表はExcelで作成する。適宜ケイ線で囲む。A4サイズ内に収まるよう表の大きさ・構成に配慮する。（大きいものは分割する、本文記述とのオーバーラップは避けるなど）

・図表タイトル、図説、脚注、引用表記などは、本文末にも記載する。

12) 図表の引用には原著者と発行元の了解を必ず得おくこと。

13) 文献：文献は引用順に番号を付し、文中及び図表には片パーレンとともに引用番号を上付きで明示するとともに、文献一覧を以下の表記方法で本文末に掲示する。「:」 「;」 「,」 「.」などの記号は英文・和文ともに半角を用いる。いずれも直後に半角スペースを置くこと。

・表記方法

雑誌 筆者名: 論文名. 誌名 巻数: 始頁-終頁, 刊行年

書籍 筆者名: 書名, 編集者（監修者）名, 版数, 刊行地, 出版社名, 刊行年, 始頁-終頁（pp.00-00）

（英語論文で筆者が複数の場合は、3人まで記載し、「～ et al」とする。日本語論文で筆者が複数の場合は2人まで記載し、「～ほか」とする。）

* 英文文献の場合、Dudrick SJ, Wilmore DW, Vars HM, et alなどと表記し、Index Medicusの略誌名で記載する。

（例）Okada A, Takagi Y, Itakura Y, et al: Skin lesions during intravenous hyperalimentation: Zinc deficiency. Surgery 80: 629-635, 1976

* 和文文献の雑誌名は、日本医学雑誌略名表（日本医学図書館編）に準拠する。

（例）小越章平, 竹内英世, ほか. 肝胆膵手術前後における高カロリー輸液—肝障害例における血中, 尿中遊離アミノ酸について. 日消外会誌9: 316-322, 1976

14) 著者全員のCOI（Conflict of interest）の開示について本文末に記載する。開示すべきCOIがない場合にも「特になし」と明記すること。

4. カバーレター

初回投稿には論文の意義や要約を記載したカバーレターを添付する。

修正再投稿の場合は、査読者からの修正要請についてどのように対応・修正したかを、該当箇所も明示して記したカバーレターを添付すること。

5. 著者校正

原則として1回行う。校正刷がEメール（PDF）で届くが、郵送での校正を希望する場合は投稿時に申し出ること。

6. 掲載見本・掲載料・別刷

掲載号は1部を贈呈する。

掲載料は原則として徴収しない。

掲載論文の別刷はPDFのみ無料とし、印刷版は有料とする（掲載頁数と部数に応じ見積書で金額提示）。

7. 著作権

本誌に掲載した論文の著作権はすべて、一般社団法人 静脈経腸栄養管理指導者協議会が保有する。

8. 原稿送付先（Eメール受付のみ）

一般社団法人 静脈経腸栄養管理指導者協議会 事務局 宛

E-mail: eiyouleaders@mei.osaka-u.ac.jp

<事務局>

大阪大学 国際医工情報センター 栄養デバイス未来医工学共同研究部門

〒565-0871 吹田市山田丘2-1産学共創A棟208

Tel & Fax : 06-6879-4865